

# 取引説明書(LION FX 法人のお客様用)対比表

2024年1月29日

(青文字部分は追加、~~青文字~~部分は削除箇所)

現 行	変 更 後
<p>33. 必要証拠金</p> <p>法人のお客様の必要証拠金は、為替リスク想定比率（以下、「為替リスク」といいます。）×想定元本以上の額となります。為替リスクは、通貨ペアごとに異なり、当社では、原則として一般社団法人金融先物取引業協会が金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第27項第1項に規定される定量的計算モデルを用いて算出する数値を利用します。なお、為替リスクは、原則として1週間ごとに見直しが行われます。詳細は別表1をご確認ください。また、必要証拠金は予告なく変更する場合があります。</p> <p>追加</p> <p>①前営業日の終値を基準として算出した想定元本に為替リスクを乗じた金額（10円未満切り上げ）に10円を加算した金額を翌営業日の必要証拠金とする変動制</p> <p>②前営業日の終値を基準として算出した想定元本に為替リスクを乗じた金額（10円未満切り上げ）に10円を加算した金額もしくは、4%を乗じた金額（100円未満切り上げ）のいずれか高い方を翌営業日の必要証拠金とする変動制</p> <p>③前営業日の終値を基準として算出した想定元本に為替リスクを乗じた金額（10円未満切り上げ）に10円を加算した金額もしくは、8%を乗じた金額（100円未満切り捨て）のいずれか高い方を翌営業日の必要証拠金とする変動制</p>	<p>33. 必要証拠金</p> <p>法人のお客様の必要証拠金は、為替リスク想定比率（以下、「為替リスク」といいます。）×想定元本以上の額となります。為替リスクは、<del>通貨ペアごとに異なり、当社では、</del>原則として一般社団法人金融先物取引業協会が金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第27項第1項に規定される定量的計算モデルを用いて算出する数値<del>を利用します。</del>の範囲内で<del>当社の任意の計算により算出します。</del>なお、為替リスクは、原則として1週間ごとに見直しが行われ<del>ます。</del>、通貨ペアごとに異な<del>ります。</del>詳細は別表1をご確認ください。また、必要証拠金は予告なく変更する場合があります。</p> <p>&lt;金融商品取引業等に関する内閣府令第117条第27項第1項に規定される定量的計算モデル&gt;</p> <p>省略（欄外に表示）</p> <p>①前営業日の終値を基準として算出した想定元本に為替リスクを乗じた金額（10円未満切り上げ）に10円を加算した金額を翌営業日の必要証拠金とする変動制</p> <p>②前営業日の終値を基準として算出した想定元本に為替リスクを乗じた金額（10円未満切り上げ）に10円を加算した金額もしくは、4%を乗じた金額（100円未満切り上げ）のいずれか高い方を翌営業日の必要証拠金とする変動制</p> <p>③前営業日の終値を基準として算出した想定元本に為替リスクを乗じた金額（10円未満切り上げ）に10円を加算した金額もしくは、8%を乗じた金額（100円未満切り捨て）のいずれか高い方を翌営業日の必要証拠金とする変動制</p>
<p>店頭外国為替証拠金取引に関する主要な用語</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASK（アスク）～・ストップロス</li> </ul> <p>省略</p> <p>追加</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スリッページ～・ロスカット</li> </ul> <p>省略</p>	<p>店頭外国為替証拠金取引に関する主要な用語</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ASK（アスク）～・ストップロス</li> </ul> <p>省略</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スプレッド</li> </ul> <p>お客様が売り付けることができるレートである BID（ビッド）とお客様が買い付けることができるレートである ASK（アスク）の差のことをいいます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スリッページ～・ロスカット</li> </ul> <p>省略</p>

別表 1

以下の 2 点を削除

<一般社団法人金融先物取引業協会における為替リスク想定比率の算出方法>

省略

<(例)USDJPY の為替リスク>

省略

2023 年 10 月 9 日現在

2024 年 1 月 29 日現在

<金融商品取引業等に関する内閣府令第 117 条第 27 項第 1 項に規定される定量的計算モデル>

I 価格データの生成	(1) 為替リスク想定比率の算出に用いる価格データには、CME Group Benchmark Administration Ltd (以下「CBA」といいます。)の FX Market Reference Rate を用いる。FX Market Reference Rate の生成は CBA により次の手順で行われる。
	① 主要な通貨ペアについては、当該通貨ペアごとに EBS Market プラットフォームから各営業日における東京時間 15 時の前後 2 分 30 秒の取引データを取得し、出来高加重平均価格 (Volume Weighted Average Price。以下、「VWAP」といいます。)を算出する。
	② VWAP 算出に必要なデータが十分にとれない通貨ペアについては、CBA が事前の取決めにより段階的な代替手段を以って価格データを生成する。
	なお、FX Market Reference Rate が利用できないような事態が発生した場合には、金融先物取引業協会の緊急時対応計画及び BCP に従い、価格データを用意する。
II 直近 26 週を対象とした数値の計算	(2) 基準日 (毎週金曜日。以下同じ。)の属する週から起算して過去 26 週の各営業日において、当日価格データ÷前日価格データの結果の自然対数を求める。
	(3) (2)の標準偏差を求め、片側 99%をカバーするため、それに 2.33 を掛ける。
III 直近 130 週を対象とした数値の計算	(4) 基準日の属する週から起算して過去 130 週の各営業日において、当日価格データ÷前日価格データの結果の自然対数を求める。
	(5) (4)の標準偏差を求め、片側 99%をカバーするため、それに 2.33 を掛ける。
IV 為替リスクの決定	(6) (3)と(5)を比べ、大きい方を為替リスク想定比率とする。